



CellSource

2022年10月期 第2四半期 決算説明資料

セルソース株式会社（東証グロース 4880）

2022年6月13日



決算ハイライト



業績の状況



事業戦略

前年同期比で売上高・利益ともに増収増益を達成。成長投資により販管費増加

(百万円)	2021/10期2Q(前期) (2020年11月-2021年4月)	2022/10期2Q(当期) (2021年11月-2022年4月)	前年同期比
売上高	1,343	1,697	+353 (+26%)
売上総利益	960	1,196	+236 (+25%)
販管費	537	705	+168 (+31%)
営業利益	422	490	+68 (+16%)
四半期(当期)純利益	268	308	+39 (+15%)

血液由来加工受託件数・提携医療機関数は順調に増加

	2021/10期2Q(前期) (2020年11月-2021年4月)	2022/10期2Q(当期) (2021年11月-2022年4月)	前年同期比
売上高営業利益率(%)	31.5	28.9	▲2.5 pt
脂肪由来幹細胞 加工受託件数(件)	718	658	▲60 (▲8%)
血液由来加工受託件数(件)	6,039	8,541	+2,502 (+41%)
期末提携医療機関数(院)	767	1,204	+437 (+57%)

売上高は順調に進捗。今後さらなる積み増しを目指す

(百万円)	2022/10期(予想) (2021年11月-2022年10月)	2022/10期2Q(実績) (2021年11月-2022年4月)	進捗率
売上高	3,389	1,697	50%
営業利益	1,118	490	44%
経常利益	1,118	495	44%
四半期(当期)純利益	677	308	45%

1

決算ハイライト

2

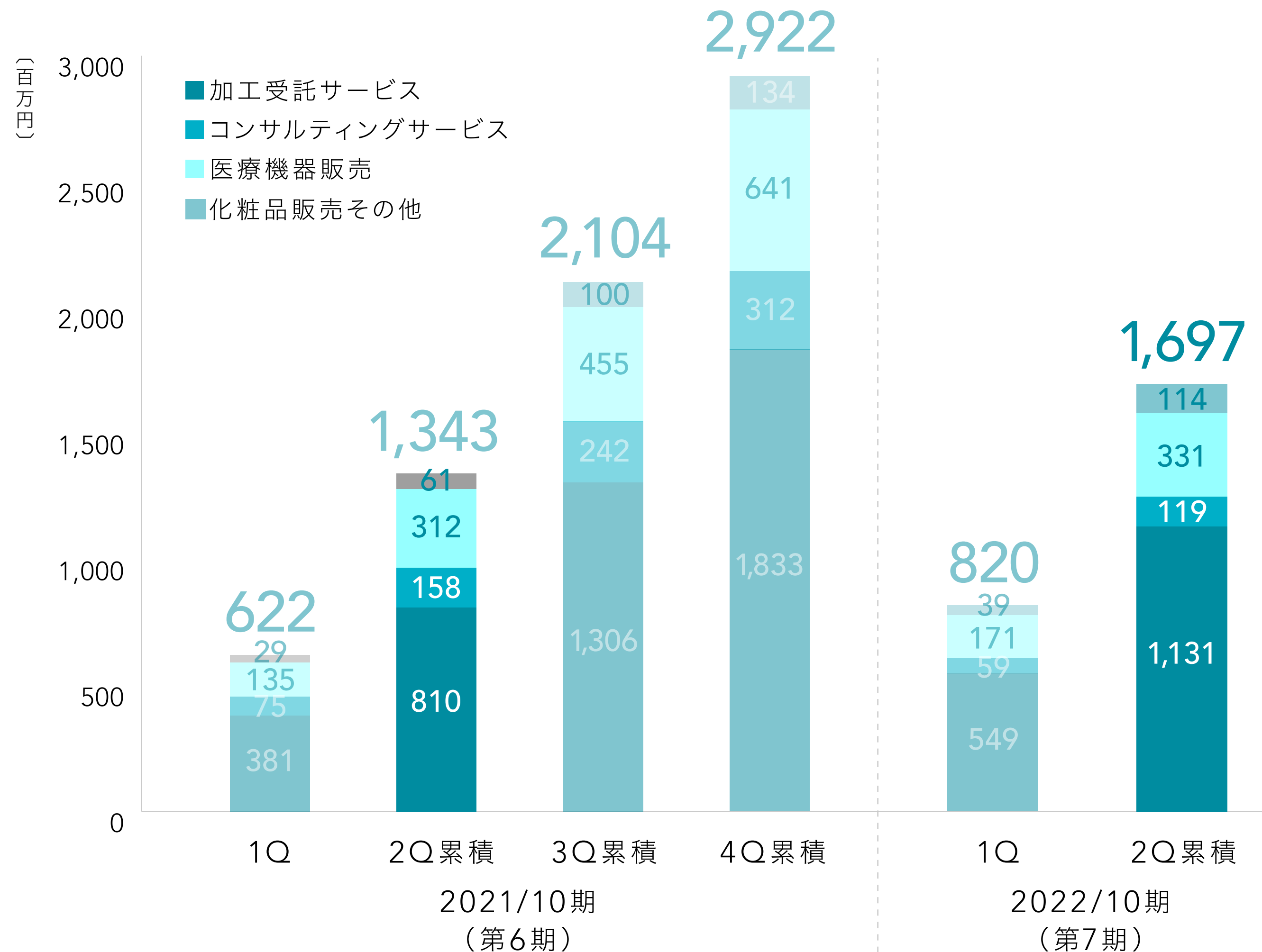
業績の状況

3

事業戦略

- 東証グロース市場Core指数の構成銘柄(20銘柄)に組み入れ
- 売上高が四半期 **過去最高** を更新(876百万円)
 - 加工受託サービスが四半期 **過去最高** を更新(581百万円)
- 加工受託件数が四半期 **過去最高** を更新(4,711件)
 - 血液由来加工受託件数が四半期 **過去最高** を更新(4,406件)
- 研究用試薬としてのエクソソームの本格展開
- 化粧品販売事業のBtoBモデルへの転換が具現化

7 四半期連続増収を達成。化粧品販売のビジネスモデルの転換が具現化



過去最高 **1,697** 百万円
 (前年同期比) **+353** 百万円 (+26%)

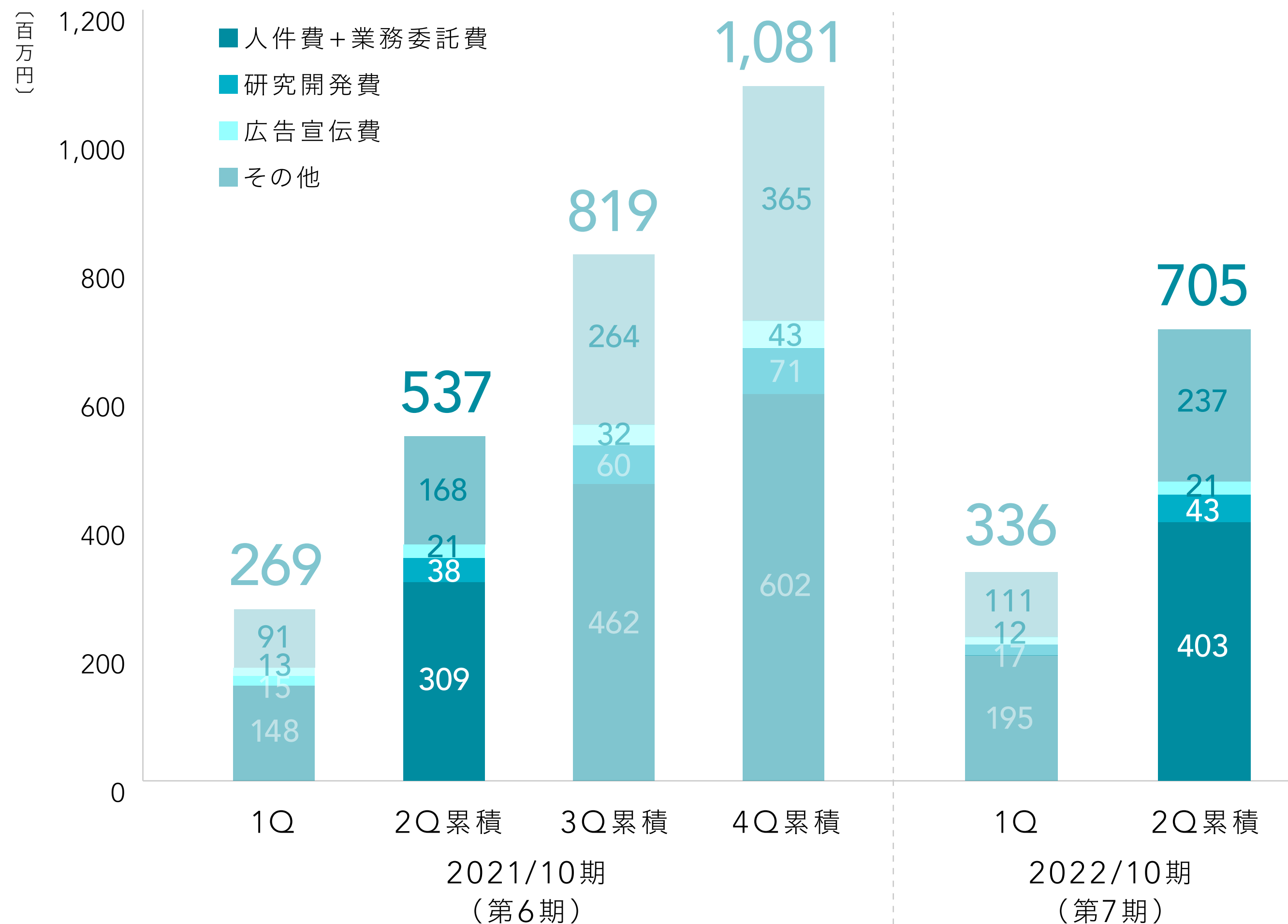
加工受託サービス (前年同期比)
 過去最高 **1,131** 百万円 **+320** 百万円 (+40%)

コンサルティングサービス (前年同期比)
119 百万円 **▲38** 百万円 (▲25%)

医療機器販売 (前年同期比)
331 百万円 **+19** 百万円 (+6%)

化粧品販売その他 (前年同期比)
114 百万円 **+53** 百万円 (+86%)

成長を見越して積極的に人財への投資を推進



705

百万円

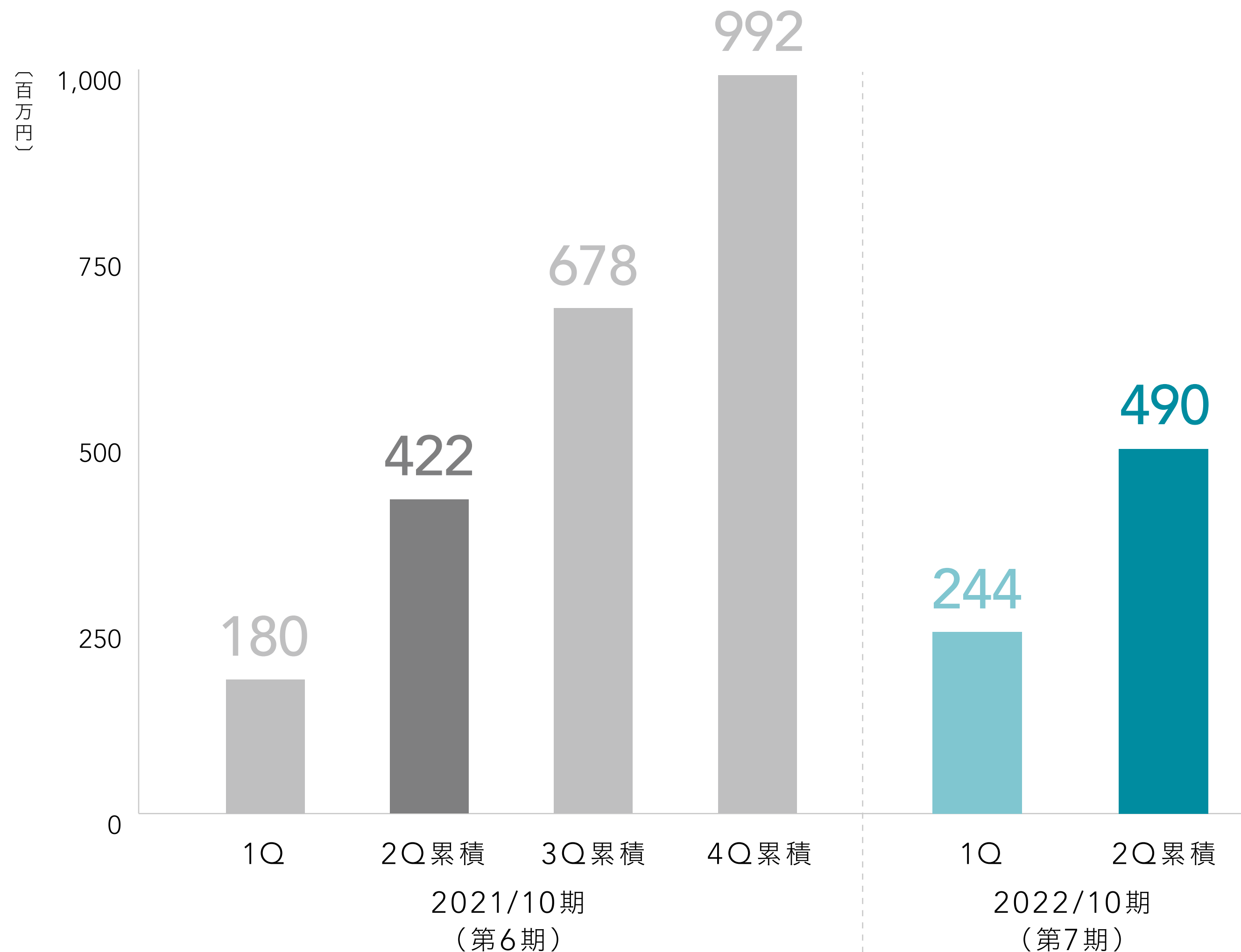
(前年同期比) **+168**百万円 (+31%)

人件費+業務委託費 (前年同期比)
403百万円 **+94**百万円 (+30%)

研究開発費 (前年同期比)
43百万円 **+5**百万円 (+13%)

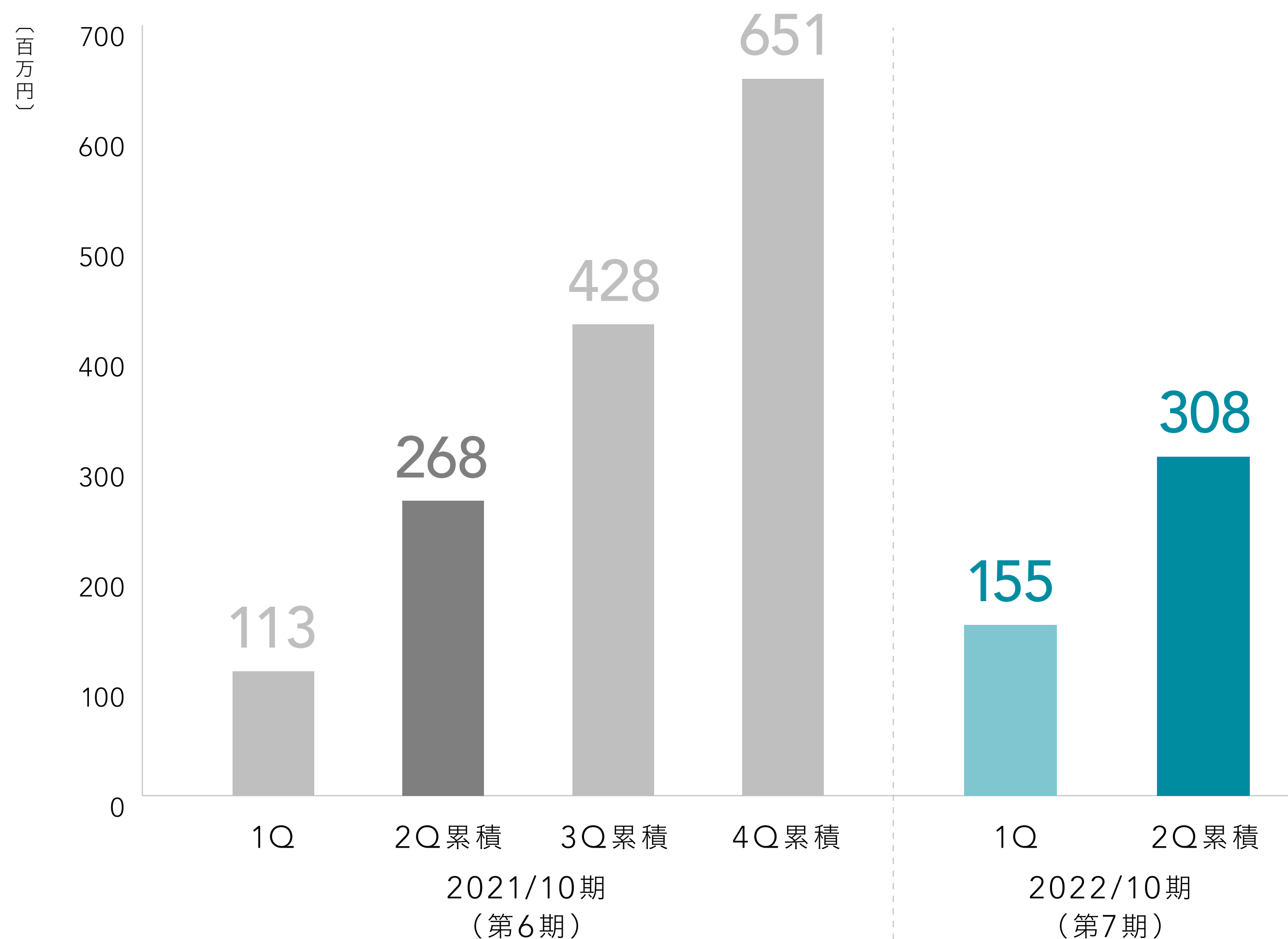
広告宣伝費 (前年同期比)
21百万円 **+0**百万円 (+2%)

営業利益は前年同期比+16%



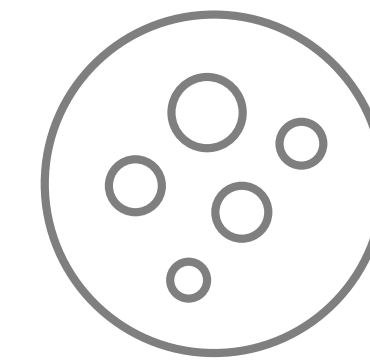
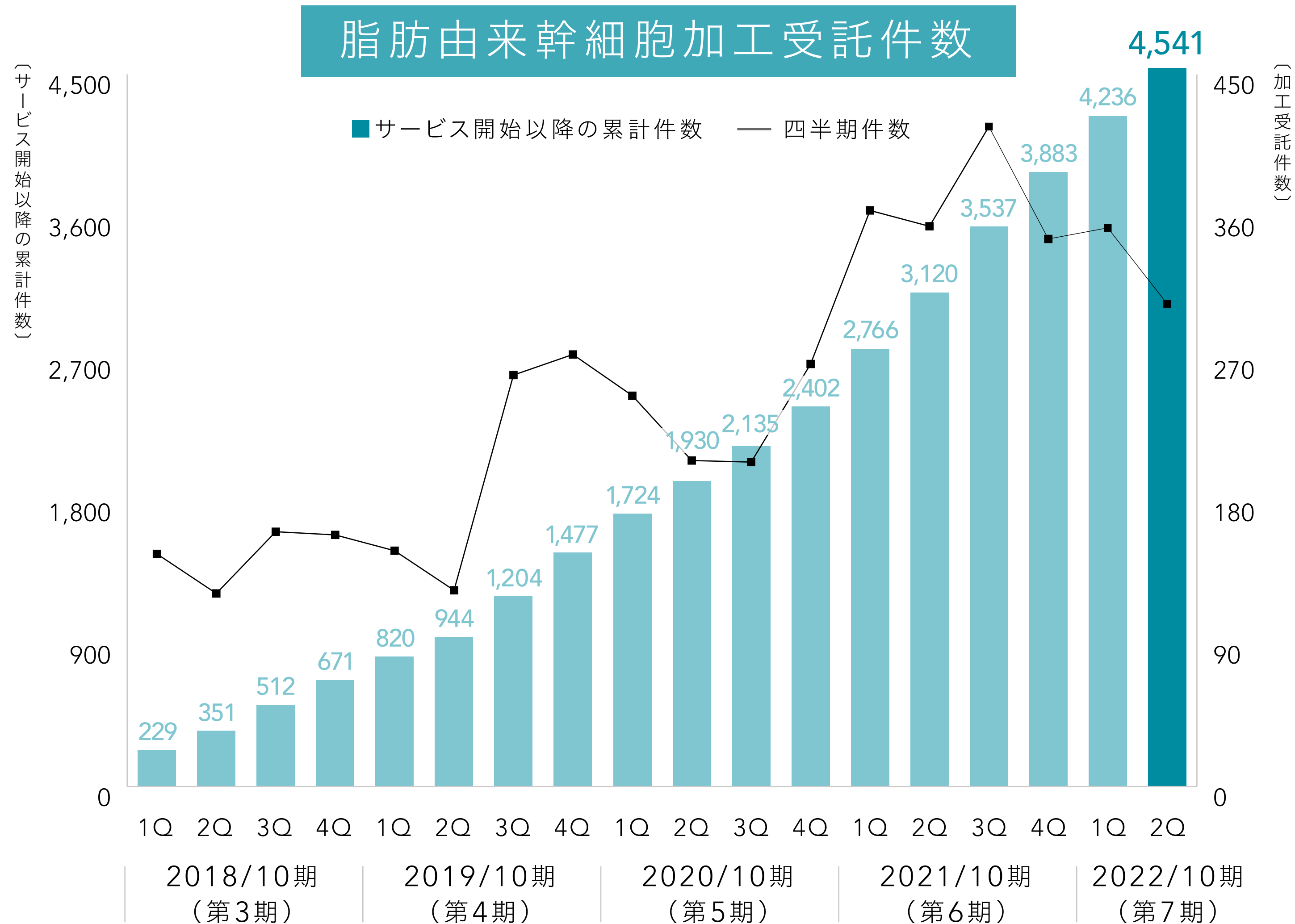
490 百万円
(前年同期比) **+68** 百万円 (+16%)

四半期(当期)純利益は前年同期比+15%



308 百万円
(前年同期比) **+39** 百万円 (+15%)

脂肪由来細胞加工の累計件数は4,500件を超える

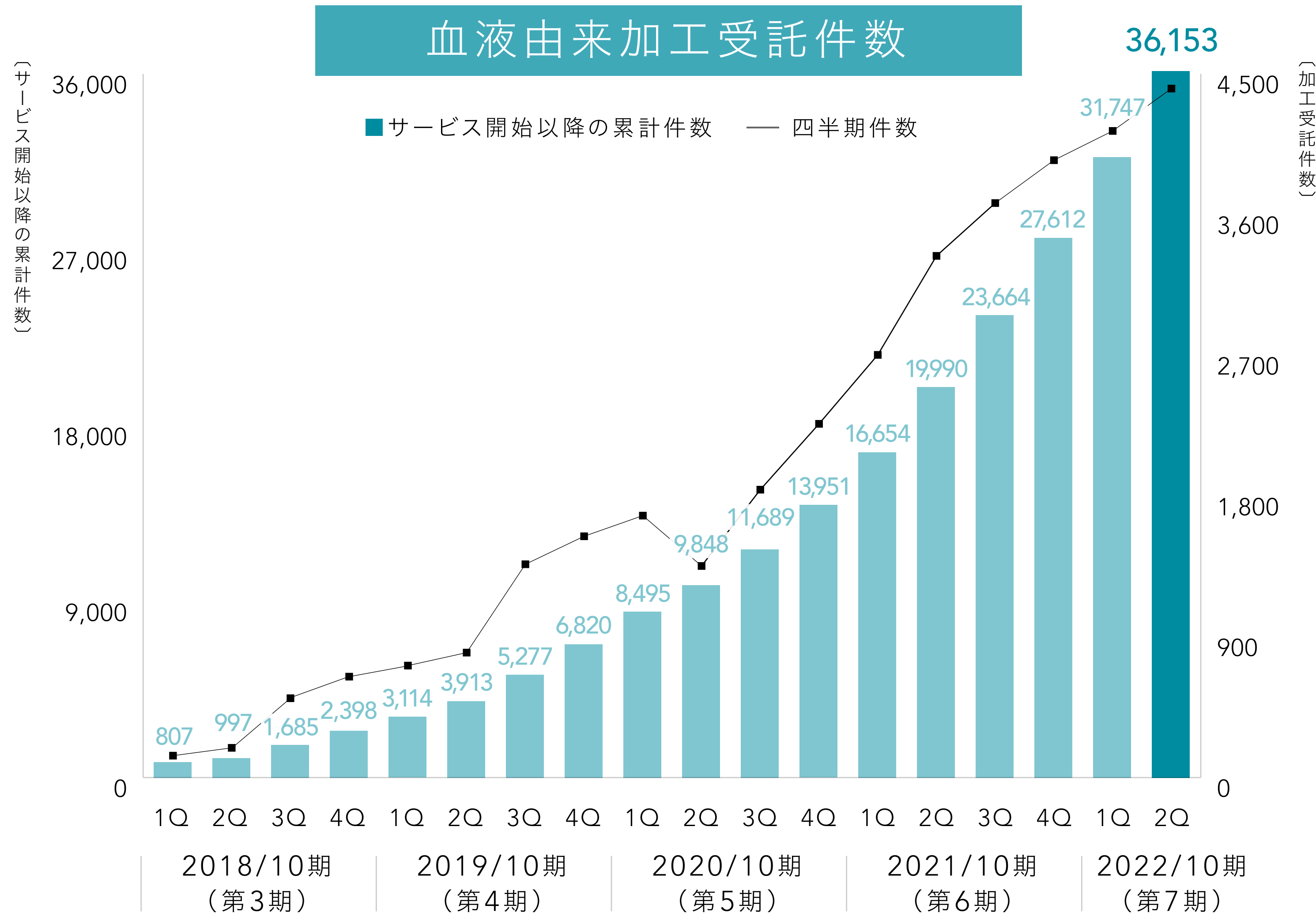


累計

4,541件

当期2Q 305件

四半期あたりの受託件数が8四半期連続で過去最高を更新

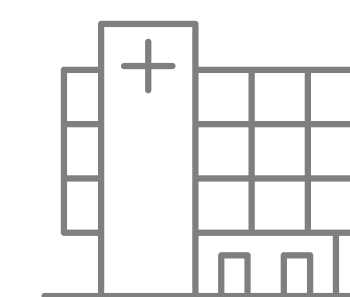
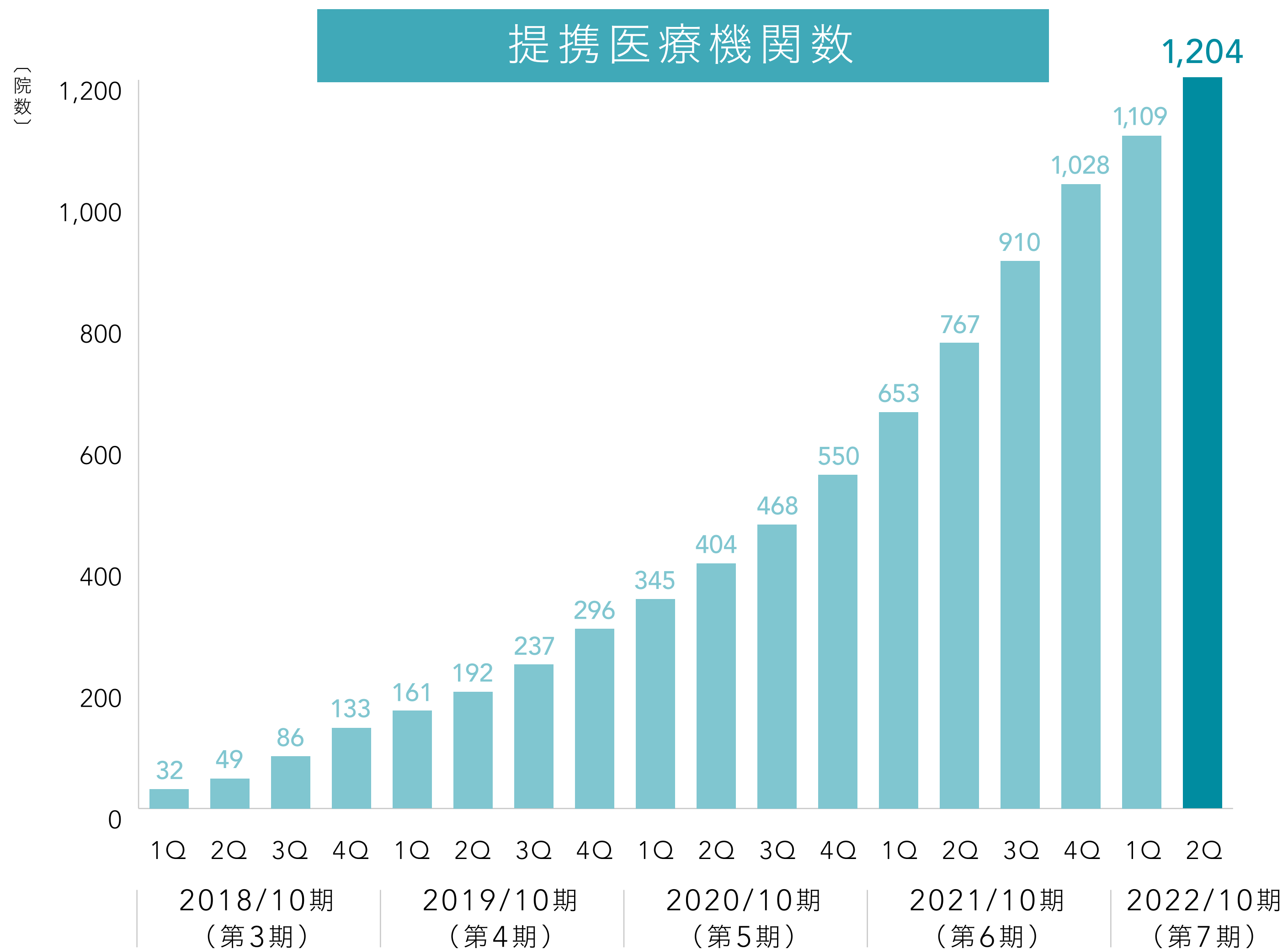


累計

36,153件

当期2Q 過去最高 4,406件

提携医療機関数は1,204院。医療機関プラットフォームが拡大



1,204 院

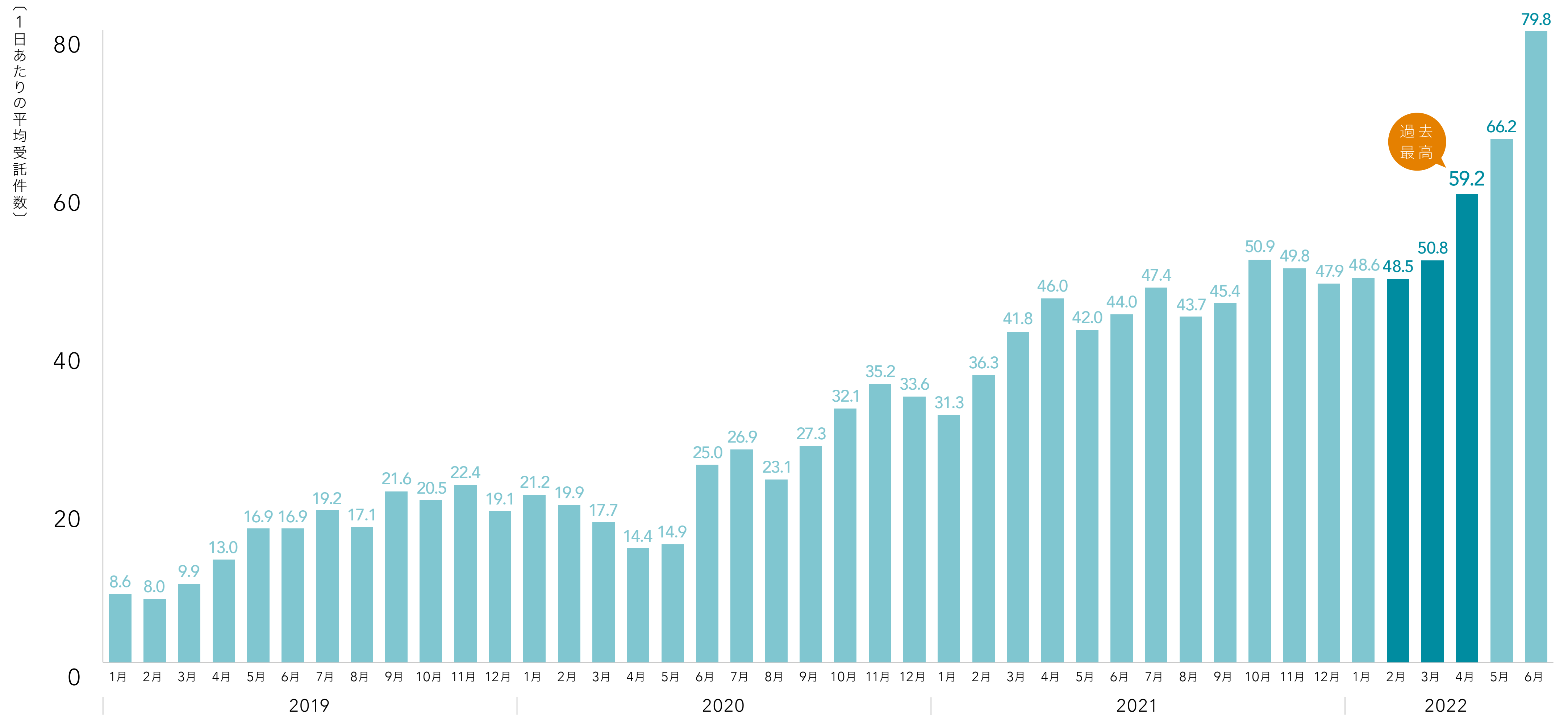
当期2Q 96院新規契約

※閉院により1院と契約終了

(百万円)	2019/10期				2020/10期				2021/10期				2022/10期		対前Q	
	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	Q3	Q4	Q1	Q2	金額	%
売上	393	373	404	439	444	441	425	543	622	720	761	817	820	876	+55	+7%
(加工受託サービス)	172	168	223	247	258	239	231	306	381	429	495	527	549	581	+33	+6%
(コンサルティングサービス)	2	6	28	39	36	58	52	67	75	82	83	70	59	59	▲0	▲1%
(医療機器販売)	82	81	58	89	110	99	97	127	135	176	143	186	171	159	▲11	▲7%
(化粧品販売その他)	135	117	95	63	39	44	44	41	29	31	38	34	39	75	+35	+89%
販管費	214	202	198	211	192	217	214	218	269	268	282	261	336	368	+31	+9%
営業利益	76	52	99	99	124	63	64	162	180	242	256	313	244	246	+1	+1%
四半期純利益	49	34	62	53	77	40	39	115	113	155	159	223	155	152	▲3	▲2%
加工受託件数(件)	865	923	1,624	1,816	1,922	1,559	2,046	2,529	3,067	3,690	4,091	4,294	4,488	4,711	+223	+5%
(脂肪由来幹細胞加工受託件数(件))	149	124	260	273	247	206	205	267	364	354	417	346	353	305	▲48	▲14%
(血液由来加工受託件数(件))	716	799	1,364	1,543	1,675	1,353	1,841	2,262	2,703	3,336	3,674	3,948	4,135	4,406	+271	+7%
期末提携医療機関数(院)	161	192	237	296	345	404	468	550	653	767	910	1,028	1,109	1,204	+95	+9%

※閉院により1院と契約終了

1日あたりの平均加工受託件数の推移



※2022年6月は、6月1日から6月12日までの加工受託件数の平均値です。

1

決算ハイライト

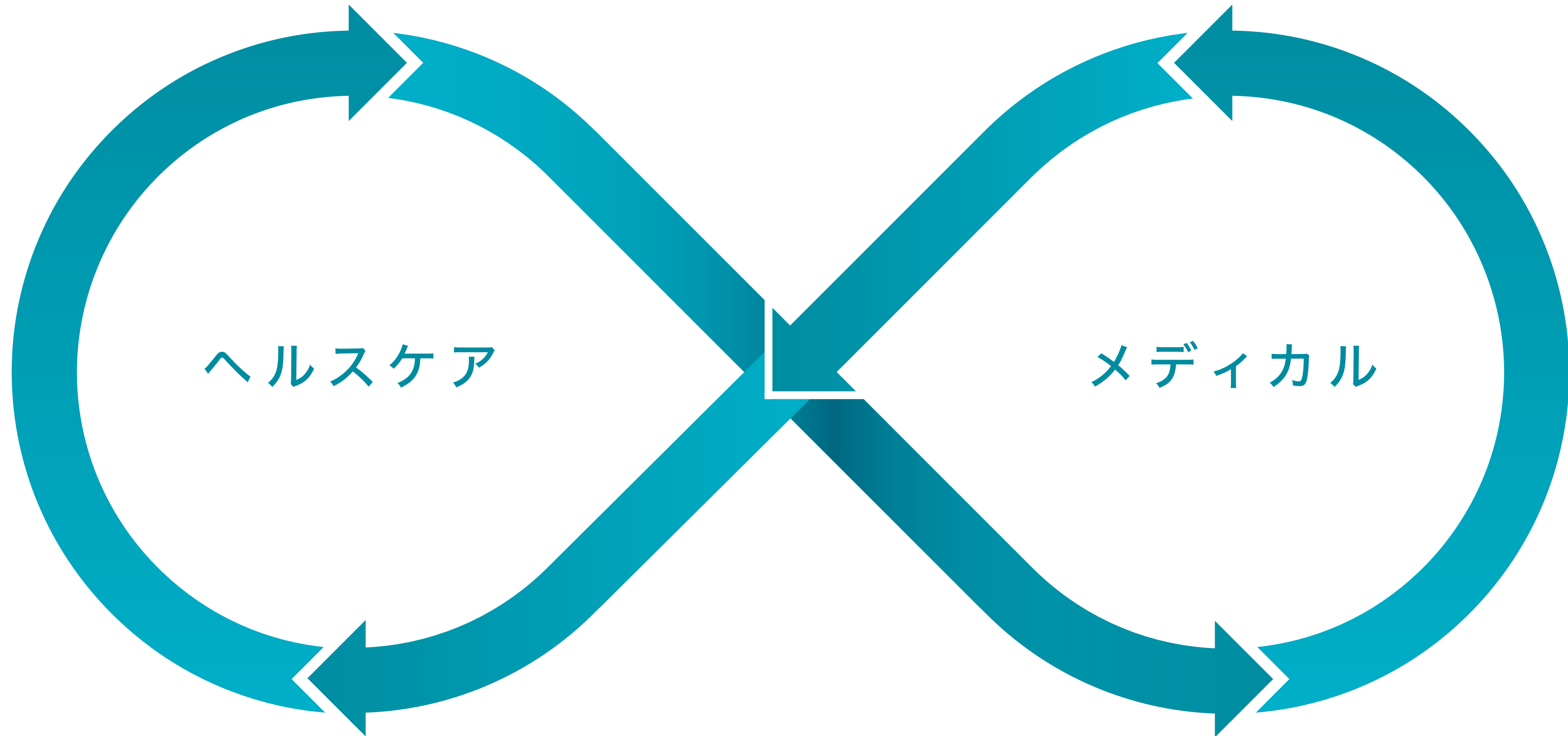
2

業績の状況

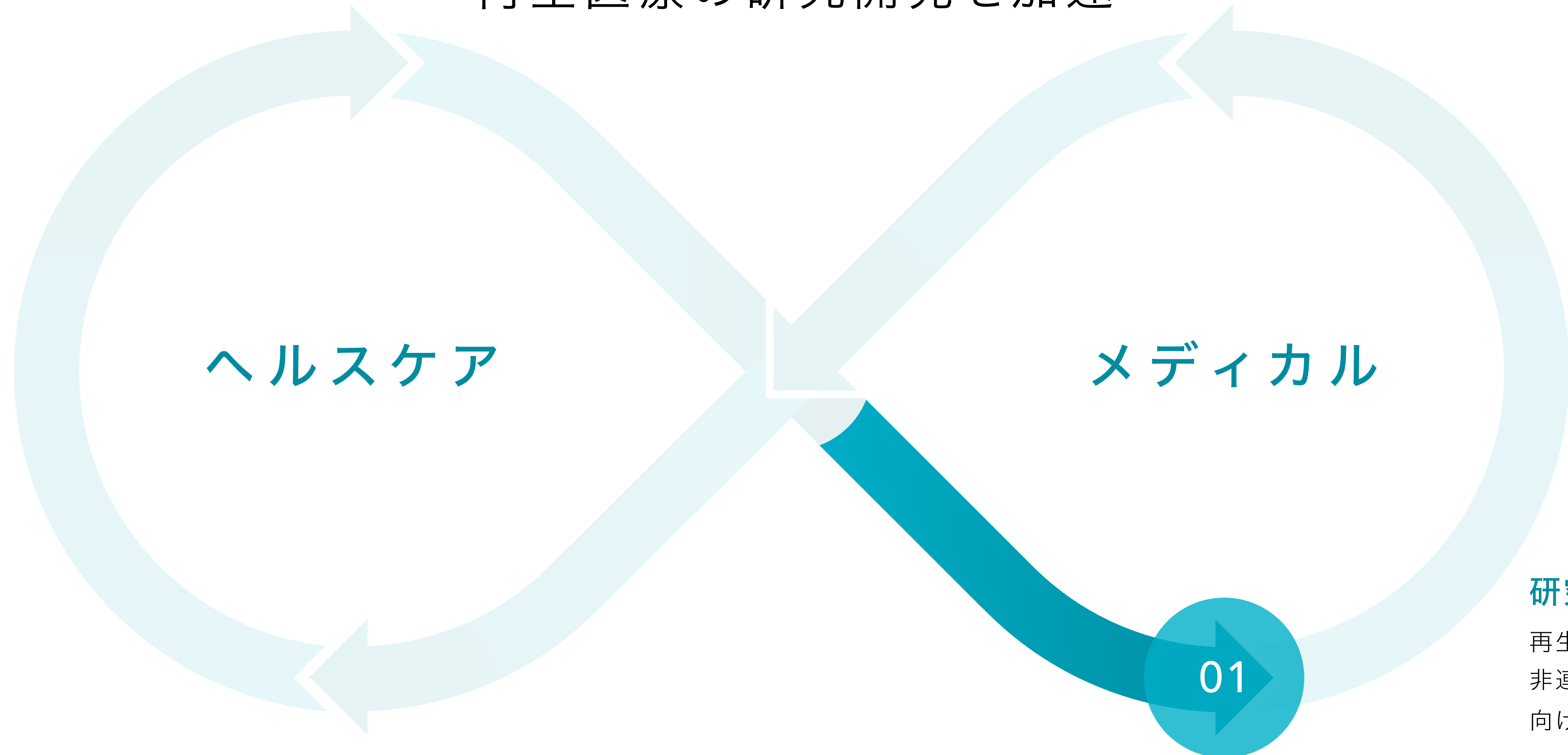
3

事業戦略

事業シナジーの最大化

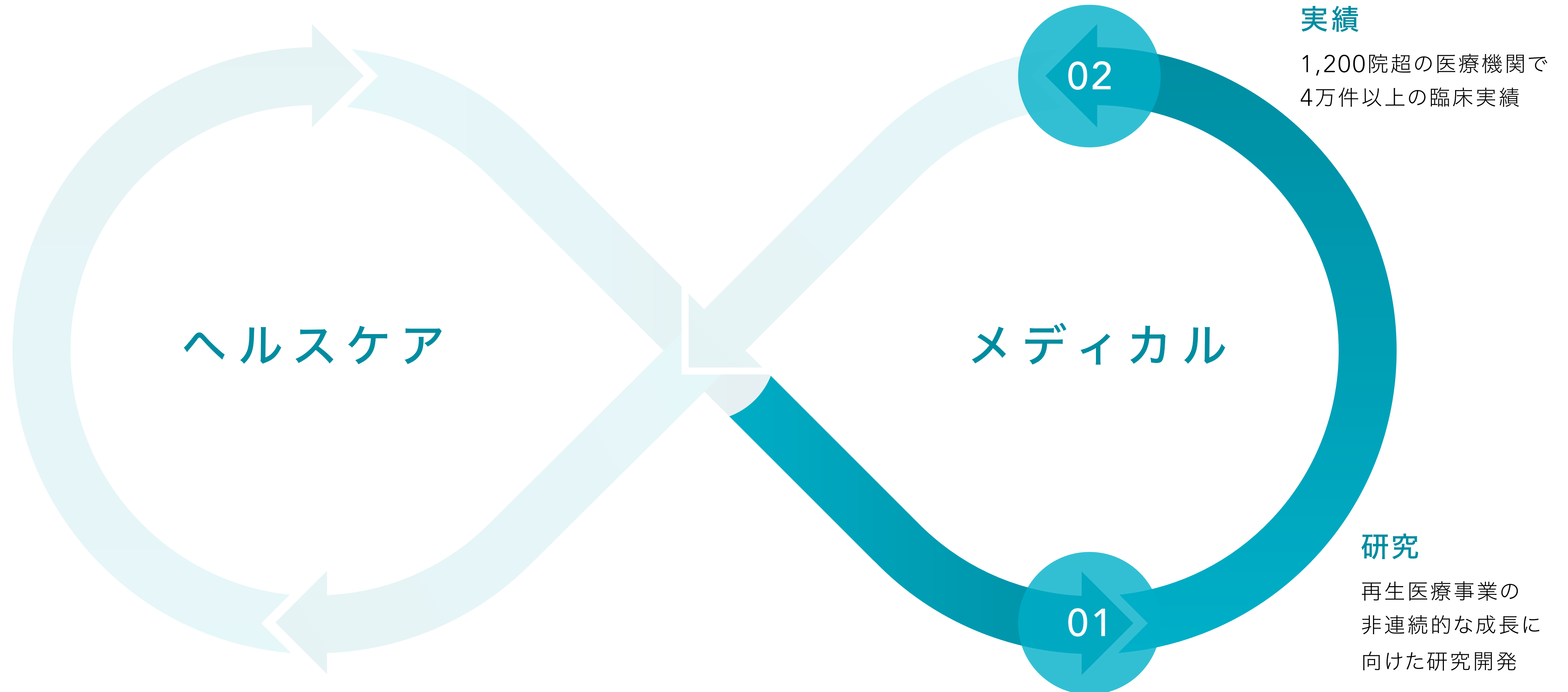


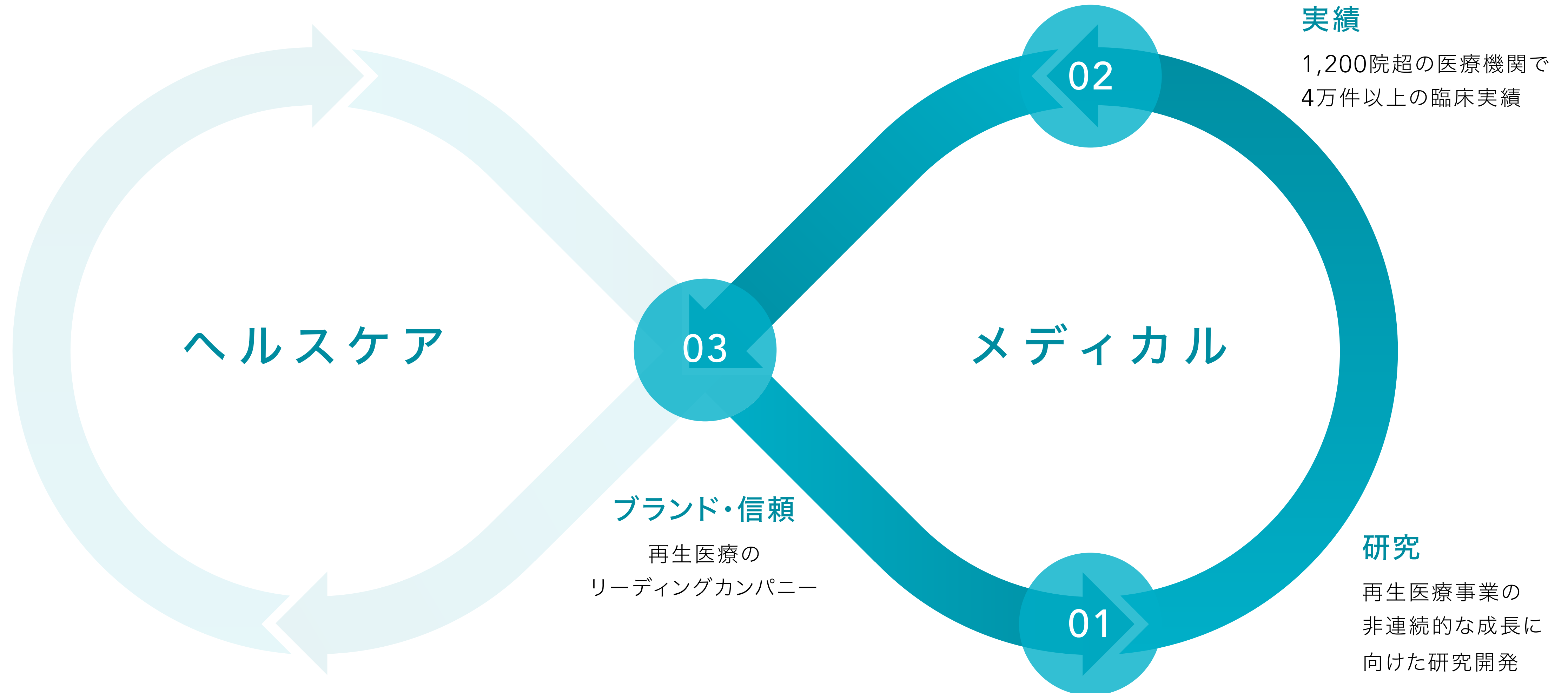
2つの事業の無限ループ化により
再生医療の研究開発を加速

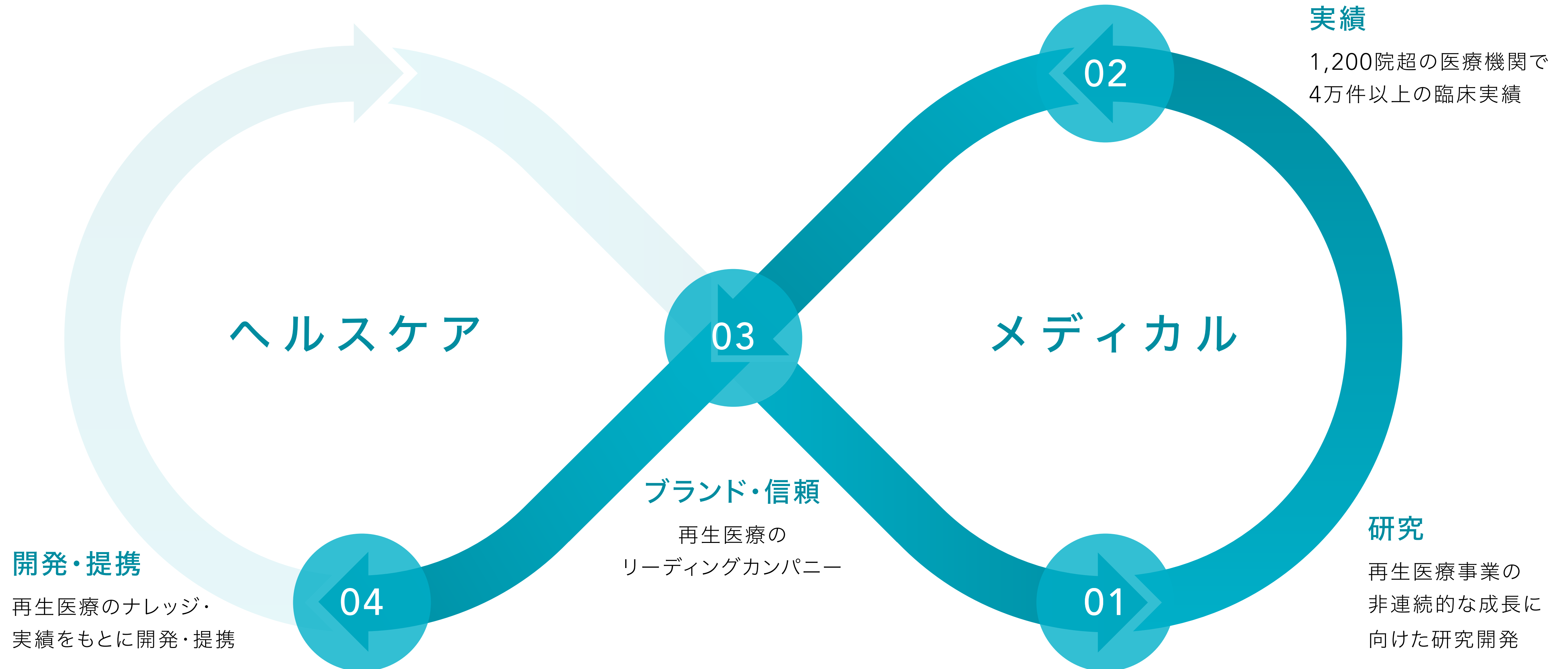


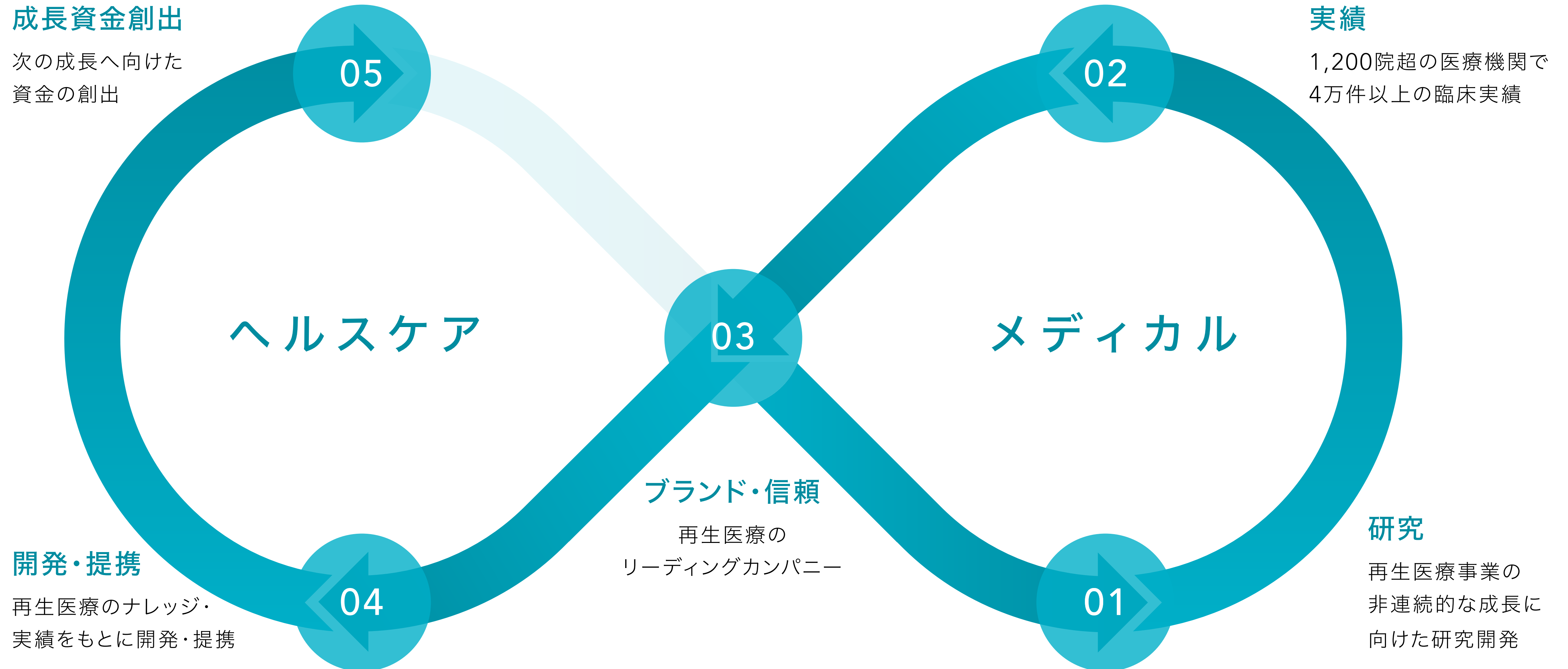
研究

再生医療事業の
非連続的な成長に
向けた研究開発









2つの事業の無限ループ化により 再生医療の研究開発を加速

成長資金創出

次の成長へ向けた
資金の創出

05

ヘルスケア

開発・提携

再生医療のナレッジ・
実績をもとに開発・提携

04

ブランド・信頼

再生医療の
リーディングカンパニー

03

メディカル

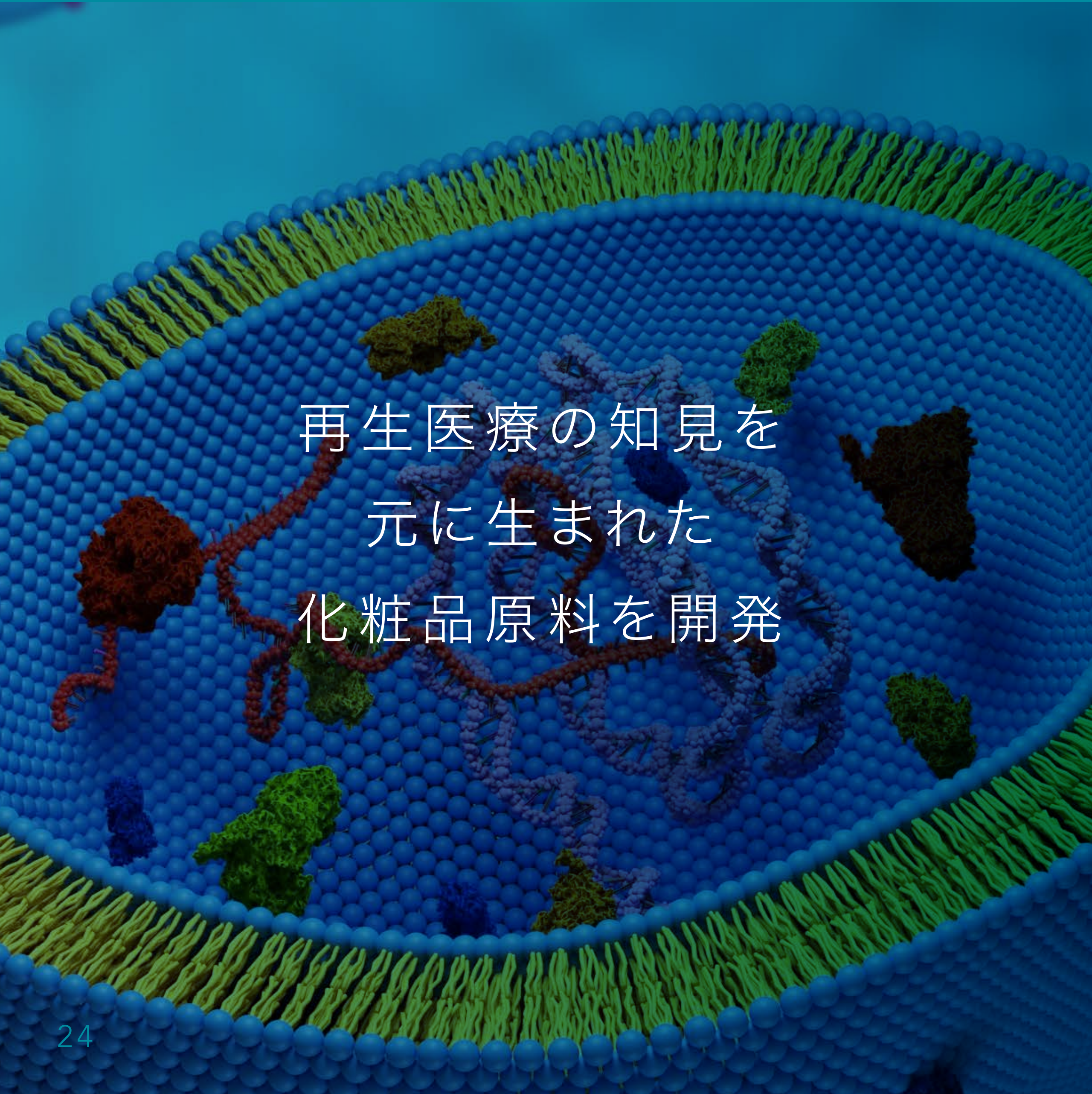
01

実績

1,200院超の医療機関で
4万件以上の臨床実績

研究

再生医療事業の
非連続的な成長に
向けた研究開発



再生医療の知見を
元に生まれた
化粧品原料を開発

セルソース
Exosome



ReZARD beauty CREAM

Coming Soon

Coming Soon

Coming Soon

セルソース
ヒト幹細胞順化培養液



ヒト幹細胞培養エキス原液 LP

Coming Soon

Coming Soon

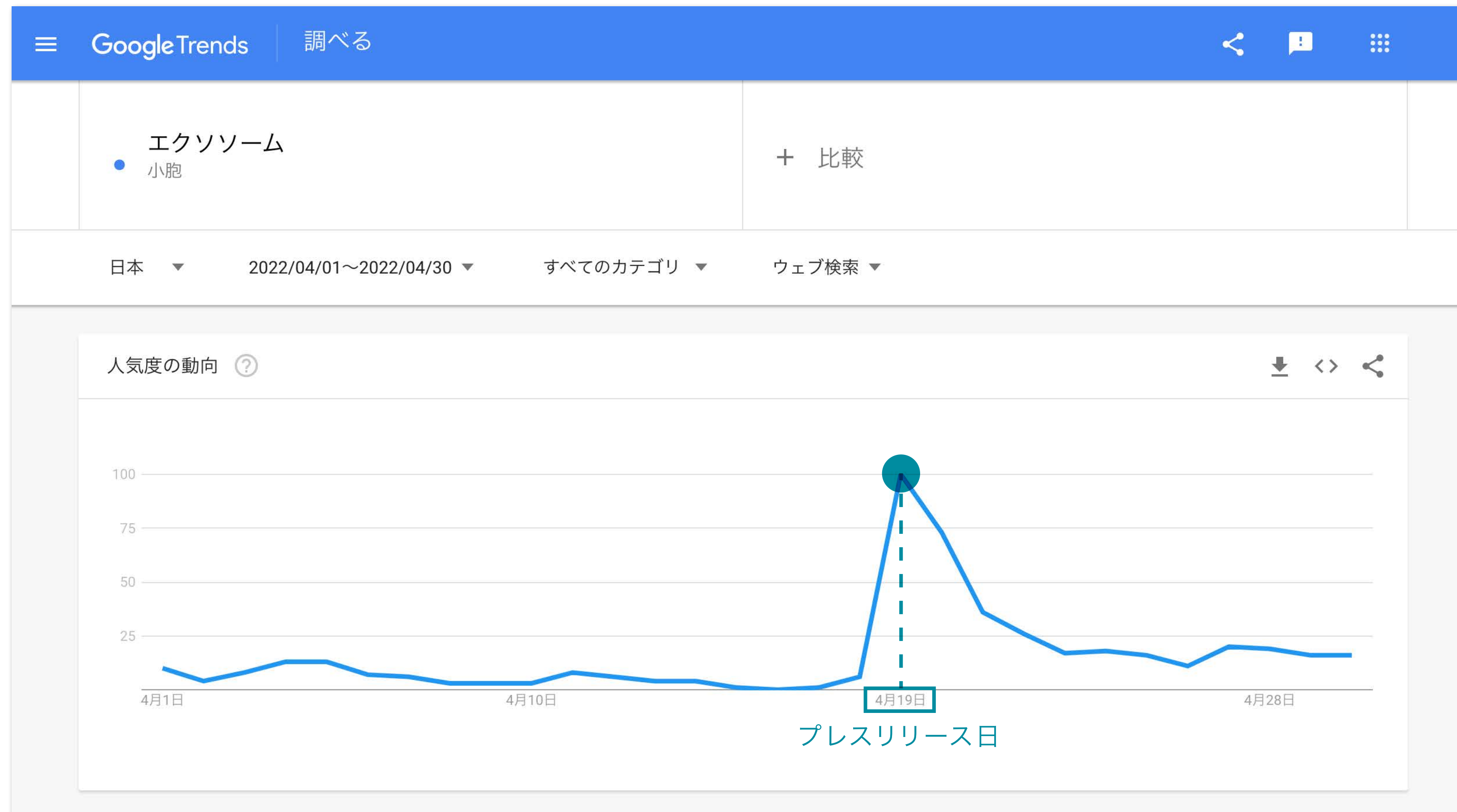
Coming Soon



Top YouTuber・ヒカルと
日本初の化粧品原料
「セルソース Exosome」配合
美容クリームを販売

チャンネル登録者数 475万人

エクソソームの認知拡大・検索件数も大幅増加





協和が販売する
エイジングケア美容液ブランドシェアNo.1*1
「fracora (フラコラ)」から
累計60万本*2突破の原液が進化した
「HITOKAN」シリーズに
当社の化粧品原料
「セルソース ヒト幹細胞順化培養液」が採用

*1 化粧品マーケティング要覧 2021No.1美容液抗老化2020年実績(株)富士経済

*2 累計販売本数(30mL換算)2022年3月末実績(株)協和調べ

2つの事業の無限ループ化により
再生医療の研究開発を加速





日本初のPFC-FD療法をカバーする

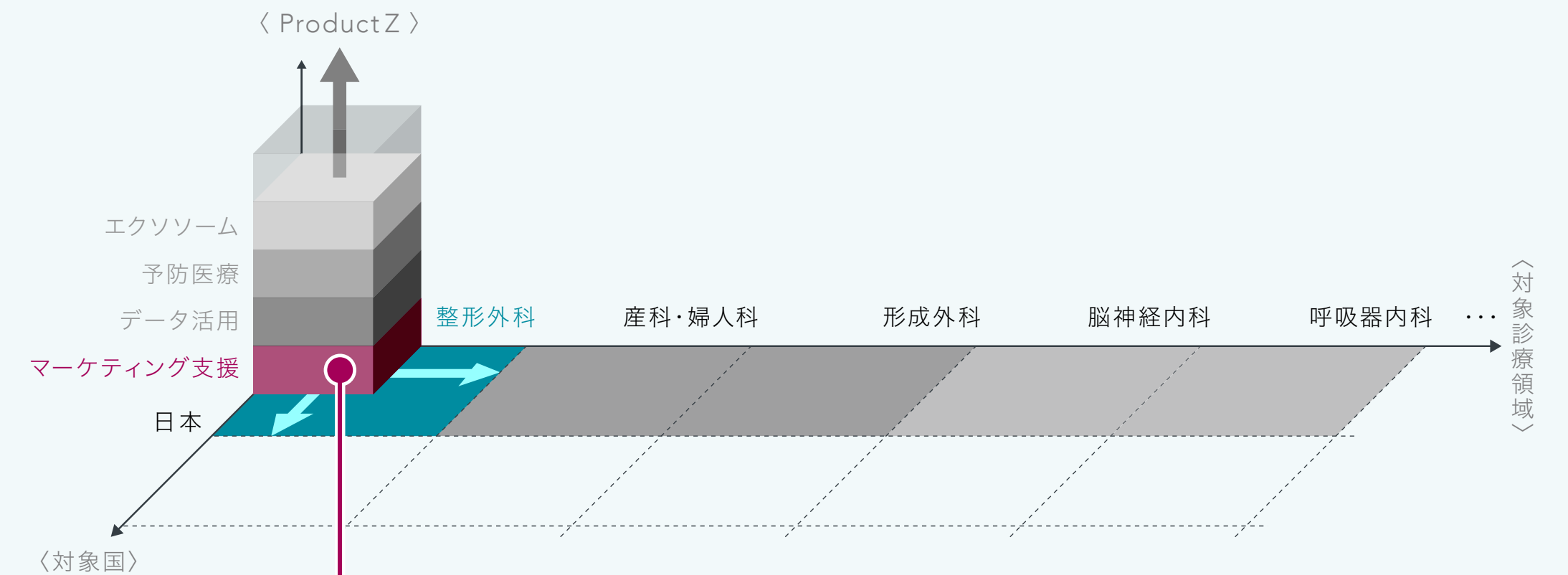
セルソース PFC-FD保険

保険開始日

3月1日	北海道コンサドーレ札幌
4月1日	FC琉球
4月1日	いわきFC
4月1日	オムロン ピンディーズ
5月1日	横浜F・マリノス



OMRON



変形性膝関節症の患者さまが
家庭で実施する運動療法と
低周波治療器の活用機会拡大に
関する協業契約を締結

アニコム ホールディングス株式会社との業務提携により
動物領域での再生医療関連事業の拡大を目指す





東証プライム上場企業：8715

成長するペット業界の
圧倒的なインフラプレーヤー

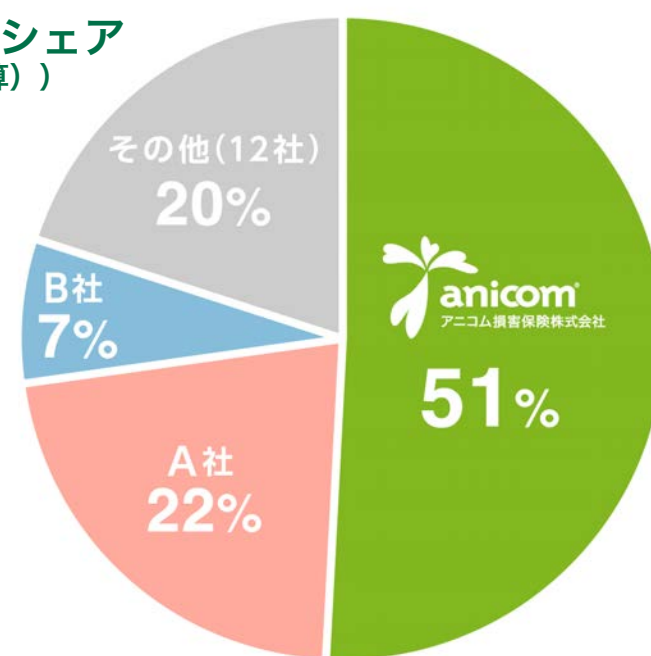
ペット保険

どうぶつ保険のシェア圧倒的No.1
保険契約件数は100万件を超える

ペット保険の市場規模



ペット保険の各社シェア
(保険料ベース (概算))



出典：アニコム ホールディングス調べ

動物医療

アニコム
どうぶつ病院グループ

anicom medical
アニコム先進医療研究所株式会社

病院数 **57**院
※2022年4月末時点

先進医療の取組み

動物再生医療技術研究組合*
加入病院数

443院
※2022年4月末時点

*未だ確立されていない飼育動物(イヌ・ネコ)向け細胞治療サービスについて、各プロセスを標準化し、あらゆる診療施設の獣医師が、安全かつ有効な細胞治療サービスを提供できる仕組みの実用化を目的とし、アニコムグループが中心となって立ち上げた産学官の連携を柱に共同研究を行う非営利共益法人。2019年12月10日設立。

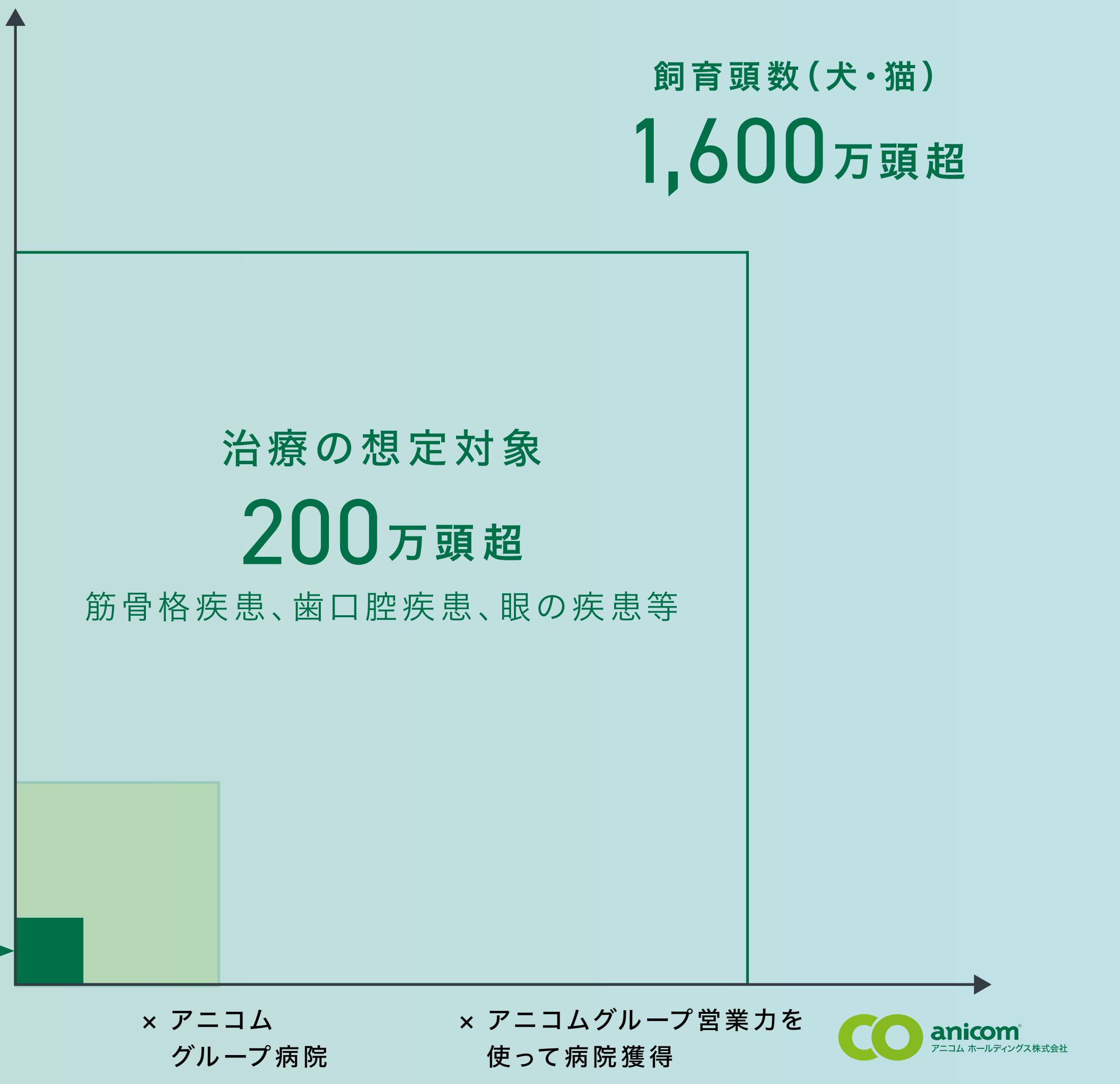
動物領域における再生医療等の普及



CellSource

血液加工技術等
新メニュー
再生医療ナレッジ

幹細胞治療
実績 数百件



本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」(forward-looking statements)を含みます。

これらは、現在における見込み、予測及びリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、市場環境、法的規制、品質・安全性の確保及び製造体制、特定の取引先、風評リスク、研究開発、広告宣伝戦略、システム障害等が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正を行う義務を負うものではありません。



CellSource